

支 援 プ ロ グ ラ ム

営業時間		8：30～17：15（月～金曜日）		休園日	土・日曜日，祝祭日，12/29～翌年1/3※その他，管理者が必要と認めた時	
法人理念		はこだて療育・自立支援センターは，障がい児・者の福祉を推進する中核的な機能を有する施設として運営していきます。				
支援方針		・心身の発達に心配のあるお子さんとそのご家族が，笑顔で安心して過ごしていただけるように支援していきます。 ・多職種が連携して支援を行うことで，より包括的で専門的な支援を提供していきます。 ・お子さんのライフステージに応じた切れ目のない支援を行い，地域の保健師や関係機関，保育所等や学校などと積極的に連携して，こどもの健やかな育ちを支えています。				
クラス		療育時間	食事	送迎	対象年齢	クラスの特徴
単 独	よつば	10:00～ 14:30 原則週5日	給食	あり	2～5歳児	運動発達の遅れや肢体に障がいがあるお子さんが，単独通園で医師の診察に基づいたリハビリを療育と併せて受けるクラス。
	3～5歳児				心身の発達に心配があるお子さんが，単独通園で療育を受けるクラス。 ・個々に合わせ構造化された環境やプログラムで支援する。 ・日常生活動作や集団の活動をスモールステップで支援する。 ・集団活動を通し，集団生活で必要なことを自分でできるよう支援する。	
親 子	わかば	9:20～ 11:35 週1～2日	なし	なし	0～3歳児	運動発達の遅れや肢体に障がいがあるお子さんが，医師の診察に基づいたリハビリを，親子療育と併せて受けるクラス。
	さくら	9:30～ 11:15 週1～2日	なし	なし	2歳児	心身の発達に心配があるお子さんが，親子で療育に参加し，日常生活動作やコミュニケーション，社会性などの活動に取り組むクラス。
併 用	ひまわり	9:45～ 13:00 週1～3日	お弁当	なし	3～5歳児	心身の発達に心配があり，認定こども園(幼稚園，保育所)を利用しているお子さんが，小集団の活動を通し，自分のできることを増やしていくクラス。
※ 対象年齢は4月1日時点の満年齢になります。 ※ 医療的ケア児の受け入れも行っていますが，事前に相談が必要です。						
		支 援 内 容				5 領域
本 人 支 援	朝の活動	挨拶，健康観察（身の回りの物の片付け，着脱，排泄など） ・担任や友達と挨拶をかわし，手順表や大人に手伝ってもらいながら，身支度などができるように支援する。				健康・生活 認知・行動 人間関係・社会性
	集い	朝の会，帰りの会（名前と出欠の確認，スケジュール確認，手遊びや絵本を見るなど） ・スケジュール表などで流れを知らせ，活動への見通しをもてるように支援する。 ・着席して，話を聞くことができるように支援する。				認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

本人支援	課題遊び	感覚，感触遊び（ふれあい遊び，見立て遊び，制作，自立課題，個別課題など） ・課題に応じて環境を整え，制作，自立課題，個別課題などに取り組めるよう支援する。 ・活動の始めと終わりの見通しをもって，こどもが安心して活動に参加できるよう配慮する。 ・五感への刺激を通して，感覚情報が整理できるよう支援する。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	集団活動	集団遊び（集団ゲーム，わらべうた遊びなど），全体療育（単独クラス） ・小集団の活動を通して，簡単なルールを理解し，社会性の発達を支援する。 ・こどもの発達段階や特性に配慮しつつ，集団活動に参加できるよう支援する。 ・医療的ケア児への適切なケアを実施しながら，集団活動に参加できるよう支援する。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	粗大遊び	戸外遊び（園庭，遊具遊び，水遊び，砂遊び，雪遊び，散歩など） 運動遊び（体操，滑り台，トンネル，マット，トランポリン，運動サーキットなど） ・様々な遊具を使い，活動を通じて感覚や運動面の成長を促すよう支援する。 ・寝返り，座位，立位や歩行など，身体の使い方やバランスの取り方を身に付けるよう支援する。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	食事	偏食や個別相談への対応（食事マナー，姿勢保持や食事動作，清潔など） ・こどもの発達段階や特性に配慮し，楽しく食べることを支援する。 ・クッキング療育や行事を通して，食への関心を広げられるよう支援する。	健康・生活 運動・感覚
(2) 家族支援		保護者の行事への参加，参観や見学会などを開催する。 療育スタッフによるペアレント・トレーニングや食育など，保護者勉強会を開催する。 きょうだいを含めた家族の悩みや相談ごとへの助言を行う。	
(3) 移行支援		入園や入学など具体的な移行や，将来的な移行を見据えたこどもの発達を評価・支援する。 移行先との支援方法・支援内容の共有や，こどもの状態・親の意向・支援方法についての伝達を行う。 移行利用先とのこどもの状態や支援内容の共有，利用日数や時間などの調整を行う。	
(4) 地域支援 地域連携		こどもの育ちや，家庭の生活の支援に関わる関係機関と連携する。 担当保健師や医療機関などとの情報連携や調整を行う。 障害児相談支援事業所，障害福祉サービス事業，他の障害児通所支援事業所と連携する。	
職員の質向上		職場内研修を実施するほか，外部研修へ参加する。（フィードバック研修の実施） 教材の研究および共有を行う。	
主な行事		誕生会・避難訓練（全クラス，毎月） 園外療育，保護者勉強会（全クラス） 交流保育（よつば，わかば，さくら） 運動会・生活発表会・卒園式（単独通園クラス）	